

赤ちんぽう

(652)

まいど

宿停 5分
沢バス
前バ 徒歩



ママさんと清瀬久留米支部の仲間たち

【清瀬久留米・書記・砂川恵通信員】支部から歩いて10分のところに、仲間の集まる美味しいお好み焼き屋さん「まいど」があります。

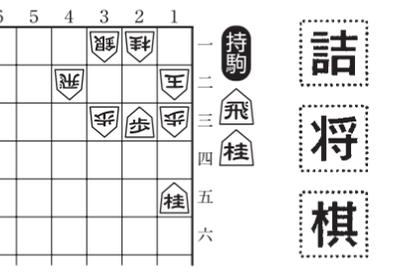
動を語り、時には楽しくおしゃべりしてお酒を酌み交わします。会議後のこのひと時が、毎年繰り返される新しいイベント誕生に一役かかっています。

イベント誕生に一役 フワツとしたお好み焼き

「まいど」が定番です。手が空いた時には仲間のリクエストにも応えてくれます。

【メニュー】
生ビール 500円
お好み焼き各種 650円
おつまみ各種 300円

【定休日】木曜
【住所】東久留米市八幡町1-1-21
☎042-470-2698



詰将棋

持駒 飛桂 一 二 三 四 五 六
世界卓球選手権の女子団体戦は、韓国と北朝鮮が準々決勝戦を前にして合同チームを結成するという話題もあったが、日本チームの健闘が記憶に残る大会でもあった。

チヨット一服 (967)

で逆転勝利した。最終第5ゲームの1-5から劉のスマッシュに反応しポイントをあげたとき、伊藤が勝つ自信を取り戻したように見えた。以前は中国人選手には負けても仕方ないと考えていたそうだが、最近では競つてきており、「勝てそう」と思うことがあったそう。来年の世界卓球個人戦が楽しみだ。



ルール

試合で相手チームが1死3塁でスクイズをしたが、打者がバッターボックスを出てバントしたので審判は3塁走者をアウトにした。野村は打者がアウトではないかと審判に問うが、間違いないと断言された。当時はそうしたルールだったが、野村は理解していなかった。その夜、東京ドームの審判員室で聞き、「それが正解」と言われ、2度恥をかいてしまった。

忘れえぬこと

「すべて自分」胸に クビにしなかつた親方

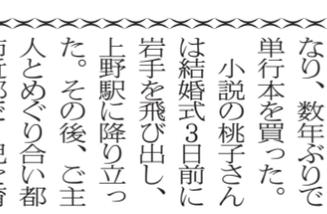


塗装 高橋勇一

私には組合に入って、25年ぐらいいらね、現在は後継者対策部長をやっています。私がこの職業に就いて早くも35年が経ちました。きっかけは、あと1カ月で18歳になる時にアルバイトを辞めてフリーランスしている私を、見るに

「彼は使えないから、クビにしたほうが良い」と言われていた私を、「彼は大丈夫」と言って、ずっと面倒を見てくれた親方に、今でも感謝しています。

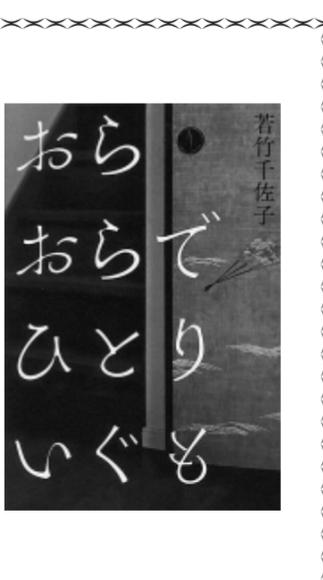
見かねた先輩が、「何もしてないなら、うちの仕事をやってみれば」と言ってくれ、とりあえずという気持ちでやってみました。その時の親方との出会いが私の人生を大きく変えました。



おらおらひとりいぐも 若竹 千佐子

東北弁で老いと向き合う63歳処女作
澤賢治の深層描写と柳田国男の遠野物語のおどろおどろしい描写も随所に出てくる。両者のファンにもお薦めしたい。

【本部・松館寛記】宮澤賢治の最愛の妹トシが天国に旅立った詩が永訣の朝。文中にわざわざローマ字で書いたのが「Ora Ora's Hitori igumo」。芥川賞の「おらおらひとりいぐも」は記録的に売れているという。著者・若竹千佐子さんは若手遠野市生まれで、自伝的小説。私が中学卒業文集に書いたのが「おらおらひとりいぐも」。自身の生き方の決意文にも重なり、数年ぶりで単行本を買った。小説の桃子さんは結婚式3日前に岩手を飛び出し、上野駅に降り立った。その後、ご主人とめぐり合い都市近郊で2児を育てた普通の専業主婦。子どもたちが独立したときに最愛のご主人が突然の死。周造、これからだすどきに



で、これから迎える「老後の階段」におどおどしている私を拓いてくれる本だ。(河出書房新社・1296円税込)